

報道関係各位

No.2122

2013年9月2日

札幌グランドホテル
第2回グランビスタギャラリー サッポロ展覧会
『日比野克彦の夏休みの絵日記展』開催のお知らせ
～SUMMER DIALY OF HIBINO～
2013年9月5日(木)～10月29日(火)



日比野克彦の夏休みの絵日記展より



グランビスタギャラリー サッポロ

札幌グランドホテル（総支配人：秋月清二/札幌市中央区北1条西4丁目）1階 グランビスタギャラリー サッポロ」では、2013年9月5日(木)から10月29日(火)までの期間、日比野克彦の夏休みの絵日記展～SUMMER DIALY OF HIBINO」を開催いたします。

「グランビスタギャラリー サッポロ」での展覧会は、第1回開催の「永井一正展」に続き、第2回目の展覧会となります。

日比野克彦氏は、1982年、段ボールを素材にした芸術作品で日本グラフィック大賞を受賞し、若者たちの熱狂的な支持を得て、日本の現代アート界に鮮烈なデビューを果たしました。今では、東京藝術大学教授として学生の指導に当たるほか、その活動範囲は段ボールアートにとどまらず、舞台美術、パブリックアートなど、多岐にわたる分野で活躍、近年は全国各地で一般参加者とその地域の特性を活かしたワークショップを開催し、作品作りだけでなく、アートを通じた人と人の出会いや地域おこし、若者支援といった社会活動とも言えるユニークな取り組みを精力的に行っております。また、当ホテルのスイートルームには同氏の作品がコレクションされております。

今回の展覧会では、2013年夏の日比野氏の絵日記約30点を展示するほか、書籍の販売もいたします。また、10月9日(水)午後4時から、当ホテル宴会場で「日比野克彦のこれまでの札幌日記」をテーマとしたワークショップを開催いたします(参加無料)。

札幌グランドホテルは、この「グランビスタギャラリー サッポロ」の展覧会を通して、市民の皆様はもとより札幌グランドホテルを訪れる多くのお客様に自由にデザインや芸術文化に触れていただき、ホテルを介して地域と市民、文化の新たな繋がりを創造し市民生活への貢献を図ってまいります。展覧会の概要は別紙の通りです。

報道関係の方のお問い合わせ先

札幌グランドホテル マーケティング室：蝦名(えびな)
TEL/011-261-3336 FAX/011-231-1934

《 第二回展覧会概要 》

◆日比野克彦の夏休みの絵日記展～SUMMER DIALY OF HIBINO～

開催期間	2013年9月5日(木)～10月29日(火) ※無休
時 間	11:00～19:00 ※2013年10月29日(水)のみ17:00まで
入 場	無料
内 容	2013年夏の日比野克彦の絵日記展覧会

◆記念講演会／レセプション

出 演	日比野克彦(アーティスト)
開 催 日	2013年9月5日(木)
記念講演会	18:30～19:30
レセプション	19:30～20:30
定 員	100名(参加無料・要予約・先着順締切)

※ホテル内会場は札幌グランドホテルホームページでご確認ください。
<http://www.grand1934.com/gallery/>

◆ワークショップ

テ ー マ	日比野克彦のこれまでの日記
入 場	参加無料
開催日時	2013年10月9日(水) 16:00～20:00
講 師	日比野克彦
内 容	札幌市民が持っている日比野克彦情報(作品、グッズ、チラシを持っている、札幌での展覧会を見に行った、制作に参加した、トークショーを聞いた、他)をもとにして1980年代から今日までの日比野克彦の札幌日記を参加者と制作いたします。

※終了後、懇親会の予定(希望者・有料)

※ホテル内会場は札幌グランドホテルホームページでご確認ください。

<http://www.grand1934.com/gallery/>

※「日比野克彦情報」のご連絡先

メールアドレス hibino.sapporodiary@gmail.com または facebook・twitter「日比野克彦のこれまでの札幌日記」

主 催：株式会社グランビスタホテル&リゾート 札幌グランドホテル

お問い合わせ・お申込み：

TEL.011-261-3311(代表) 受付時間 平日 11:00～18:00

■プロフィール

日比野 克彦(ひびの かつひこ)

東京藝術大学先端芸術表現科教授、アーティスト。

1958年岐阜生まれ、東京藝術大学大学院修了。様々な地域の人々と共同制作を行いながら、受取手の感受する力に焦点を当てたアートプロジェクトを展開し、社会で芸術が機能する仕組みを創出する。1982年日本グラフィック展グランプリ受賞、翌年東京ADC最高賞受賞、時代を映す風で注目される。1999年毎日デザイン賞受賞。2005年水戸芸術館・2007年金沢21世紀美術館・同年、熊本市現代美術館にて個展開催。2003年越後妻有大地の芸術祭にて「明後日新聞社」「明後日朝顔プロジェクト」を開始・継続。2010年「マッチフラッグプロジェクト」は来年のW杯に向けワークショップを実施・継続中。2011年震災後、東日本大震災復興支援活動「HEART MARK VIEWING」を立ち上げ、作ることをきっかけに、人と人を繋ぎ、想いを届ける。

2012年「種は船～航海プロジェクト」を実施。2013年の今年、7月20日～10月6日まで、川崎市岡本太郎美術館にて企画展「Hibino on side off side 日比野克彦」を開催。他、瀬戸内国際芸術祭2013「海底探査船美術館プロジェクト『一昨日丸』」や横須賀美術館での展示を予定。

また、札幌グランドホテルのスイートルームに作品がコレクションされている。現在、日本サッカー協会理事。



日比野克彦氏

《 グランビスタギャラリー サッポロ 展覧会予定アーティスト紹介 》

- 第1回 グラフィックデザイナー 永井一正展「LIFE」 2013/ 7/2～9/3 開催※終了
 第2回 アーティスト 日比野克彦展
 日比野克彦の夏休みの絵日記展～SUMMER DIALY OF HIBINO～ 2013/ 9/5～10/29 開催予定
 第3回 インテリアデザイナー 内田繁 展 2013/ 10/31～12/10 開催予定
 第4回 彫刻家 伊藤隆道 展 2013/ 12/12～ 2014/ 2/4 開催予定
 第5回 文化人類学者 山口昌男 展 2014/ 2/6～4/1 開催予定
 第6回 アーティスト 五十嵐威暢 展 2014/ 4/3～6/27 開催予定

※日程は変更となる場合があります

●札幌グランドホテル施設概要

名称	札幌グランドホテル
所在地	〒060-0001 札幌市中央区北1条西4丁目
ご予約・お問合せ	TEL：011-261-3311 URL：http://www.grand1934.com/
開業	昭和9（1934）年12月11日
運営	株式会社グランビスタ ホテル&リゾート 所在地 〒104-8256 東京都中央区新川1-26-9
構造	地上17階・地下2階
総支配人	秋月 清二
客室数	504室・932名
チェックイン/アウト	15時/11時
レストラン	4店舗、ラウンジ1店舗、ラウンジ&バー2店舗 <ul style="list-style-type: none"> ・「ノーザンテラスダイナー」 ・北海道ダイニング「ビッグジョッキ」 ・チャイニーズダイニング「黄鶴（こうかく）」 ・ガーデンダイニング「環楽（わらく）」 ・ロビーラウンジ「MIZAR」（ミザール） ・ラウンジ&バー「オールドサルーン 1934」 ・バー「キャラベル」
宴会場	22室、結婚式場（チャペル「カナ」、別館神前）
その他	「ザ・バーカリー&ペイストリー」、 「グランビスタギャラリー サッポロ」、 Grand in Grand Lounge、 Healing Court RENNOX、エグゼクティブルーム、メモリアルライブラリー、ビジネスセンター、ホテルショップ、ショッピングアーケード、グランビスタギャラリー サッポロ、美容室、衣裳室、写真室、喫煙室
駐車場	133台収容（立体駐車場）

2013年8月31日現在



札幌グランドホテル

故、秩父宮殿下提唱のもと、政財界の応接室、市民の社交場として1934年に誕生し、「北海道初の本格的洋式ホテル」として、西欧文化の窓口という役割を担い続けております。

1951年5月に北海道初の政府登録国際観光ホテルとなり、1978年6月には日本初のベルパーソン（女性）が登場するなど、常に時代の先駆者として歩み続けております。札幌グランドホテルは多くのお客様からご愛顧をいただいております。2013年4月26日、1室44㎡の「デラックスツインルーム」を「次の標準、新スタンダード」と位置づけ、東館5階から13階の客室をリニューアルオープンいたしました。また、同年6月には、テラス席新設したオールディダイニング「ノーザンテラスダイナー」を、7月には常設のギャラリーをオープンいたしました。

グランビスタホテル&リゾート

グランビスタホテル&リゾートは、北海道で初めての西洋式ホテルとして誕生した北の迎賓館・札幌グランドホテルを有し、全国各地にシティホテル、ビジネスホテル、温泉旅館、総合海洋レジャー施設、ゴルフ場、ハイウエイレストランなどの運営を通じ、地域とともに歩んでいます。

<http://www.granvista.co.jp/>

札幌グランドホテルは、グランビスタ ホテル&リゾートのグループ施設です。